



イオンアグリ北海道三笠農場収穫品の販売

## 株主の皆さまへ

### 地域に根差した取り組みを推進し、北海道No.1の信頼される企業を目指します。



代表取締役社長  
星野三郎

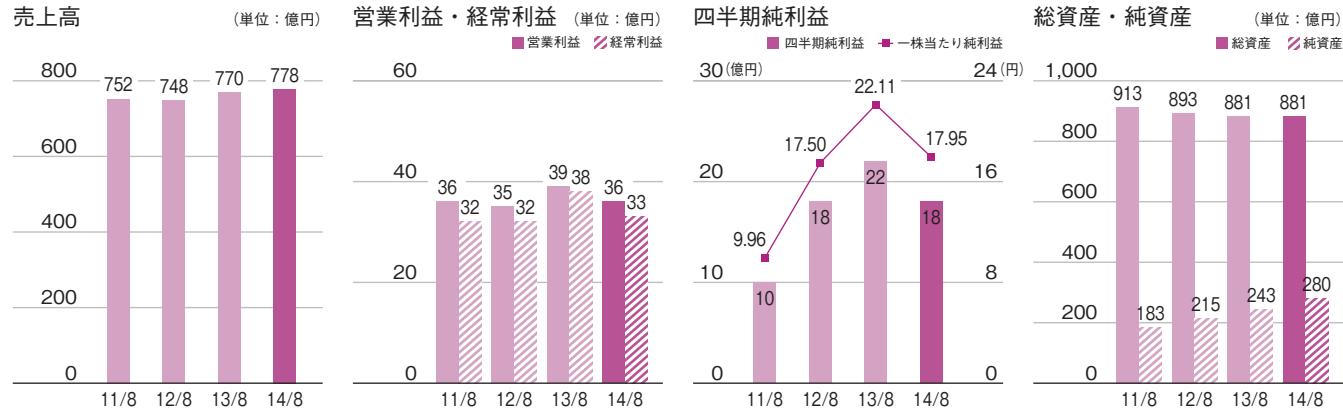
平素より当社経営に関して格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。  
 当期間の実績は増収減益の決算となりましたが、増税後の個人消費の落ち込みや天候不順のなか、既存店売上高は前年同期実績を確保できたことで、減益額を最小限にとどめることができました。

当社は2007年のイオン北海道誕生以来「北海道No.1の信頼される企業」をビジョンに掲げ、北海道のお客さまに豊かで安心・安全な生活を提供できるよう日々努めております。特に、利用金額の一部が地域貢献に利用される地域WAONの利用拡大や、道内の旬品をお届けする「道産デー」など北海道に根差した取り組みがお客さまのご支持をいただき今期の増収につながりました。

今後も引き続き地域に根差した各種施策に取り組み、イオングループの北海道でのシェアNo.1を目指してまいりますので、株主の皆さまには引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今後引き続き地域に根差した各種施策に取り組み、イオングループの北海道でのシェアNo.1を目指してまいりますので、株主の皆さまには引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 財務ハイライト (第2四半期)



## 四半期決算のポイント

### 【売上動向】

- 売上高は増税前の駆け込み需要反動減による落ち込みはありましたが、その後堅調に回復し、上期実績で既存店前年同期比100.0%をクリアすることができました。
- 天候不順によりバーゲンが不調だった衣料（既存店前年同期比97.3%）、住居余暇（同98.1%）は前年同期実績を下回りましたが、感謝デーやわくわくデーが好調な食品（同101.9%）の売上伸長により全体の売上をけん引しました。

### 【利益動向】

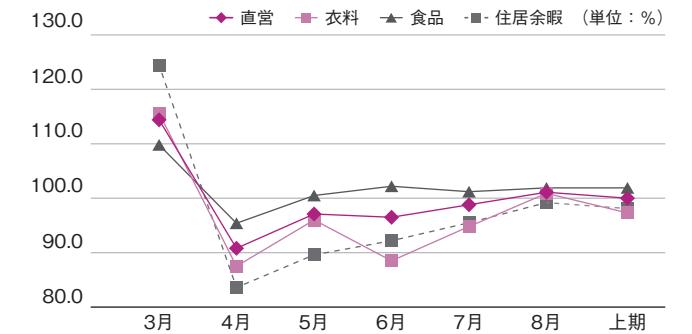
- 売上総利益率の悪化、販管費の増加により営業利益が前年同期比90.8%と悪化しました。
- 四半期純利益は特別損失94百万円を計上し、前年同期比81.2%の18億65百万円となりました。

## 四半期部門別売上高実績

(単位: 百万円)

	売上高	前年同期比
衣料	16,601	2.7%減
食品	43,325	3.5%増
住居余暇	16,198	1.7%減

## 既存店の推移



## 通期の見通し

- WAONの利用拡大や基幹セールでのお客さまのさらなる囲い込みに取り組み、売上高1,587億円を達成いたします。
- 売価変更の削減やPB商品の拡販によって売上総利益率を改善し、また販促効率や投資効率を追求して販管費を削減することで右記業績予想数値の実現を目指します。

売上高	1,587億円 (前期比1.6%増)
営業利益	86億円 (前期比1.3%増)
経常利益	83億円 (前期比0.5%増)
当期純利益	39億円 (前期比22.6%減)

## < 圧倒的地域一番店・企業への挑戦 >

### ●「四社会」スタート

当社とマックスバリュ北海道株式会社、株式会社ダイエー北海道本部、株式会社いちまるの4社で「四社会」を発足しました。「四社会」ではセールの一体化や物流の効率化などを検討しています。今期はグループで共同開発した「北海道うまいっしょ弁当」の発売や「オール道産デー」の開催などを実施しました。グループ企業との協働によってグループシナジーを最大化し、北海道でのイオングループシェアNo.1を目指します。



北海道うまいっしょ弁当

### ●イオンアグリ北海道三笠農場収穫品の販売を開始

4月1日（火）にイオンの直営農場を運営するイオンアグリ創造株式会社によって北海道三笠農場がオープンし、収穫されたトマトやキュウリ、メロンなどが農場近郊と札幌のイオンの店舗で販売が開始されました。直営農場から安心・安全で新鮮な野菜をお客さまにお届けできることはイオングループならではの取り組みです。



イオンアグリ北海道三笠農場定植祭の様子

## < 新たな成長領域への挑戦 >

### ●まいばすけっと7店舗オープン

まいばすけっとは今期に7店舗出店し、24店舗になりました。今期は女性ニーズに対応したワイン売場の品ぞろえ拡大や、フラワーの取り扱いなどコンビニとの差別化を図る取り組みを推進しております。今後も出店を加速し、札幌圏でのシェアを拡大させていきます。



まいばすけっとフラワー売場

### ●ネットスーパーが使いやすくなりました

当社のネットスーパー「ネットで楽宅便」をより使いやすくするため、カート機能の改善など、Webページの改修を行いました。3月からスタートした「ぴったりレシピ」は味の素株式会社が運営するレシピサイトと連携しており、レシピ検索や食材の一括表示ができるなど、より便利になりました。



ぴったりレシピ

## < 信頼される企業経営への挑戦 >

### ●地域への寄付金贈呈について

当社はレジ袋無料配布中止の取り組みによる収益金などを地域に寄付して環境保全活動や地域貢献活動などの取り組みに役立てていただいております。2013年度の寄付金額は「ほっかいどう遺産WAON」の収益金約907万円や、毎月11日に実施する黄色いレシートキャンペーン約2千万円など、合計で4千万円以上になりました。



「ほっかいどう遺産WAON」寄付金贈呈式

### ●イオンチアーズクラブの活動について

地域のお子さまたちと環境学習を実施するエコクラブ「イオンチアーズクラブ」を全店舗で運営しています。チアーズクラブではエコ農業体験や植樹、募金活動など様々な活動で環境について学んでいます。3月にはテーマの「資源（エネルギー）」について1年の勉強の成果を壁新聞で発表いたしました。



壁新聞発表の様子

## < 革新的な企業風土づくりへの挑戦 >

### ●女性セミナースタート

当社はダイバーシティを推進し、新たなことに果敢に挑戦する人材の育成と環境づくりに取り組んでいます。その第一歩として女性セミナーを開催いたしました。女性セミナーは女性社員の意識改革、管理職候補の発掘・育成、積極的な経営参画の実現などを目的としており、26名の従業員が参加しています。



女性セミナーの様子

### ●余暇活用アメリカ流通セミナーを実施

次世代を担う人材の育成を目的としてアメリカ流通セミナーを実施しました。若手社員を中心に今年は34名が参加し、チェーンストアの先進国であるアメリカに実際に視察することで日米のギャップを知るとともに、日々の業務での課題を解決するヒントを得てまいりました。



アメリカ流通セミナー

## 財務諸表（概要）

### ◆損益計算書の概要

（単位：百万円）

	第36期 2013.3.1～2013.8.31	第37期 2014.3.1～2014.8.31	増減率
直営売上高	77,072	77,804	0.9
売上総利益	20,697	20,625	△0.4
営業総利益	28,821	28,706	△0.4
販売費及び一般管理費	24,854	25,103	1.0
営業利益	3,996	3,603	△9.2
経常利益	3,818	3,353	△12.2
四半期純利益	2,297	1,865	△18.8

### ◆貸借対照表の概要

（単位：百万円）

	第36期 2014.2.28	第37期 2014.8.31	増減額
流動資産	20,302	22,182	1,880
固定資産	66,488	65,960	△527
有形固定資産	52,710	52,811	101
無形固定資産	1,209	1,133	△76
投資その他の資産	12,569	12,016	△553
流動負債	39,542	43,030	3,488
固定負債	20,117	17,103	△3,014
純資産	27,130	28,009	878
総資産	86,790	88,143	1,352

### ◆キャッシュフローの概要

（単位：百万円）

	第36期 2013.3.1～2013.8.31	第37期 2014.3.1～2014.8.31
営業活動によるCF	9,149	6,039
投資活動によるCF	△1,294	△1,899
財務活動によるCF	△7,274	△3,053
現金及び現金同等物の増減額	579	1,086
現金及び現金同等物の期首残高	2,549	2,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,128	3,761

#### ポイント1 売上高は増収

食品売上の牽引により既存店前年同期比100%確保に加え、まいばすけっと7店舗の新規出店等により売上高は前年同期比100.9%となりました。

#### ポイント2 営業利益は前年同期比9.2%の減少

夏物不振による売価変更の増加などによる売上総利益率の低下や、電気料金の値上げや人件費の増加等の販管費の増加で営業利益は減益となりました。

#### ポイント1 有利子負債が減少

長期借入金の減少により固定負債が30億14百万円減少いたしました。短期借入金と合わせた有利子負債合計では20億15百万円減少し、有利子負債依存度は20.9%に改善されました。

#### ポイント2 純資産額が増加

純資産は四半期純利益18億65百万円計上し、前事業年度末に比べ8億78百万円増加しました。これにより自己資本比率も31.7%に向上いたしました。

#### ポイント

税引前四半期純利益や減価償却費に加え、預り金の増加等により営業活動によるキャッシュ・フローは60億39百万円の収入となりました。また、配当金の支払いや長期借入金の返済等により財務活動によるキャッシュ・フローは30億53百万円の支出となりました。

## 会社情報

### 会社概要（2014年8月31日現在）

社名	イオン北海道株式会社
本社	〒003-8630 札幌市白石区本通21丁目南1-10
事業内容	総合小売業
設立	1978年4月5日
資本金	61億43万円
上場金融商品取引所 （証券コード 7512）	東京証券取引所市場第一部 札幌証券取引所
決算期	2月末日
売上高	1,561億円（2013年3月～2014年2月）
店舗数	56店舗
従業員数	6,978名
主要取引銀行	北洋銀行、三井住友信託銀行 みずほ銀行、北海道信用農業協同組合連合会、 三菱東京UFJ銀行、北海道銀行、農林中央金庫

### 取締役・監査役（2014年8月31日現在）

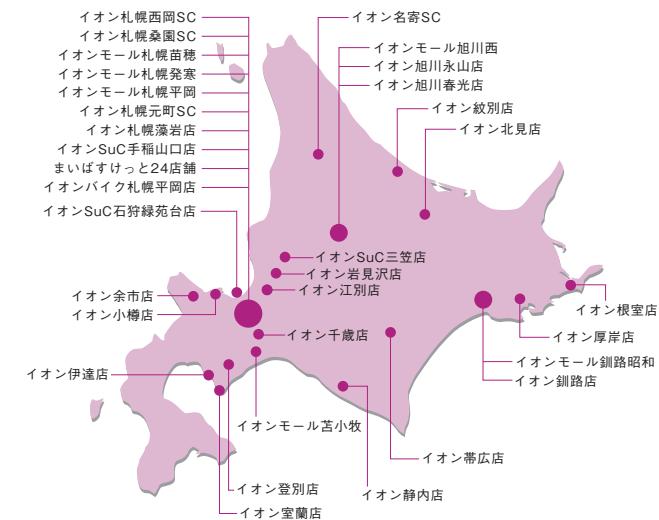
代表取締役社長	星野三郎
取締役	天廣俊彦
取締役	山田重道
取締役	竹垣吉彦
取締役	清水信昭
取締役	橋本優
取締役	山口聡一
常勤監査役	上西啓一
監査役	吉岡征雄
監査役	名古屋則雄
監査役	渡部まき

注：山口聡一氏は社外取締役であります。  
吉岡征雄氏、名古屋則雄氏、渡部まき氏は社外監査役であります。

### 執行役員（2014年8月31日現在）

常務執行役員	天廣俊彦	管理本部長
常務執行役員	山田重道	商品本部長
執行役員	竹垣吉彦	総合企画本部長
執行役員	橋本優	営業本部長
執行役員	清水信昭	管理本部総務部長
執行役員	山本治	営業本部道央事業部長
執行役員	田中史之	営業本部道南事業部長
執行役員	松川陽一	営業本部道北事業部長
執行役員	水野良三	営業本部SC事業部長
執行役員	熊谷一弘	まいばすけっと事業部長
執行役員	大野芳高	総合企画本部 環境・社会貢献部長兼広報部長
執行役員	豊田和宏	管理本部財務経理部長
執行役員	相馬仁美	営業本部営業企画部長

### 店舗情報（2014年8月31日現在）



## 株式の状況 (2014年8月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	107,500,000株
	A種種類株式	24,500,000株
発行済株式総数	普通株式	100,189,016株
	(自己株式770,128株含む)	
	A種種類株式	1,500,000株
単元株式数		100株
株主数	普通株式	13,043名
	A種種類株式	1名

## 大株主(上位10社) (2014年8月31日現在)

株主名	持株数			持株比率
	普通株式	A種種類株式	合計	
イオン株式会社	79,441,000株	1,500,000株	80,941,000株	80.2%
イオンリテール株式会社	5,604,720株		5,604,720株	5.6%
加藤産業株式会社	1,200,000株		1,200,000株	1.2%
イオン北海道従業員持株会	929,876株		929,876株	0.9%
株式会社北洋銀行	559,400株		559,400株	0.6%
総合商研株式会社	421,800株		421,800株	0.4%
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	380,000株		380,000株	0.4%
CBNY-DEA INVESTMENT TRUST COMPANY-JAPANESE SMALL COMPANY SERIES	339,700株		339,700株	0.3%
東洋水産株式会社	319,500株		319,500株	0.3%
モリリン株式会社	300,000株		300,000株	0.3%

注:持株比率の算定は、自己株式(770,128株)を除外して計算しております。

## 株主優待

2月末日の株主名簿に記載された株主さまに、保有株式数に応じて株主様ご優待券を贈呈いたします。また500株以上保有の個人株主さまには、全国のイオングループ159店舗に開設している「イオンラウンジ」をご利用できる「株主さまカード」を発行いたします。

### 【株主様ご優待券の贈呈】

年1回100株以上保有の株主さまに優待券を贈呈します。

保有株式数	優待内容
100株 ~ 999株	100円券×25枚=2,500円分
1,000株 ~ 1,999株	100円券×50枚=5,000円分
2,000株以上	100円券×100枚=10,000円分

### 【イオンラウンジのご利用】

お買物の合間にごゆっくりとおくつろぎいただくために、ラウンジ会員さまに限定したサービスをご用意しております。全国のイオンラウンジ設置店舗にてカードをご提示のうえお気軽にご利用下さい。有効期限は発行後1年間とし、それぞれに記載されている期限とします。

### 【株主様ご優待券のご利用可能店舗】(2014年8月31日現在)

株主様ご優待券は全国18社(※)が運営するイオン、マックスバリュ、スーパーセンター、まいばすけっと、ザ・ビッグなどの直営店舗でご利用いただけます。

(※)イオンリテール(株)、イオン北海道(株)、イオン九州(株)、イオン琉球(株)、イオンビッグ(株)、マックスバリュ北海道(株)、マックスバリュ東北(株)、マックスバリュ南東北(株)、マックスバリュ関東(株)、マックスバリュ東海(株)、マックスバリュ中部(株)、マックスバリュ長野(株)、マックスバリュ北陸(株)、マックスバリュ西日本(株)、マックスバリュ九州(株)、イオンスーパーセンター(株)、(株)光洋、まいばすけっと(株)

但し、酒類、タバコ、切手、印紙、はがき、商品券、プリペイドカードその他各社の指定する商品の購入、ネットショップ等ではご利用できません。一部の店舗・売場でご利用いただけない場合がございます。また、専門店でのご利用はできません。

## 株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月開催  
 基準日 定時株主総会 毎年2月末日  
 期末配当金 毎年2月末日  
 中間配当金 毎年8月31日  
 そのほか必要がある場合には、あらかじめ  
 公告いたします。

株主名簿管理人および  
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) 0120-782-031  
 (インターネット  
 ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法 当社ホームページに掲載いたします。  
[http://www.aeon-hokkaido.jp/finance\\_03.html](http://www.aeon-hokkaido.jp/finance_03.html)